

## ～第41回木下賞で「新規創出部門」初受賞～ 「内容物にフィットする緩衝機能付き包装箱」

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)のウォシュレット※補修部品包装用ダンボール箱「内容物にフィットする緩衝機能付き包装箱」が、公益社団法人日本包装技術協会主催の「第41回木下賞」において「新規創出部門」を受賞しました。

同賞は国内の包装産業界では最も権威がある賞です。TOTO が受賞した「内容物にフィットする緩衝機能付き包装箱」は、2016 年度に包装の新規分野創出に顕著な業績をあげたものとして高く評価されました。TOTO は 2000 年から日本パッケージングコンテストを始めとする包装コンテスト分野で受賞しており、「木下賞」は今回初の受賞となります。

今回受賞したパッケージは、多種多様な形状がある補修部品のために開発しました。段ボール製の緩衝部がフレキシブルに変化するため、内容物を入れるだけでフィットさせることができます。多種多様な形状の内容物が一種類の箱で収納可能なため、包装材の部品点数約80パーセント削減(176種類→36種類)を見込んでいます。また、内容物毎に包装作業を習得する手間が軽減され、誰でも簡単に収納することができます。まずウォシュレット用に展開した後、他商品にも展開する予定です。

TOTO はより少ない資源で高い包装品質を目指し、自社での包装設計を行っています。「TOTO グローバル環境ビジョン(\*)」のもと、省資源化・省力化を実現する適正包装を、これからも追及し続けます。

### 従来仕様



① 包装袋に入れる



② 緩衝袋(エアキャップ製)に入れる



③ 包装箱に入れる

### 新仕様



内容物の形状にフィットするように緩衝部がフレキシブルに変形するので、内容物の収納が簡単になり、従来仕様で必要だったエアキャップ製の緩衝袋が不要となる。

箱と緩衝部分は一体構造で、使用素材は段ボールのみなので、リサイクル性にも優れている。



様々な形状の内容物を、一種類の箱で収納可能



※「ウォシュレット」は TOTO 株式会社の登録商標です

## 受賞経緯

公益社団法人日本包装技術協会が主催する「木下賞」は、公益社団法人日本包装技術協会の第二代会長である故・木下又三郎氏の包装界に対する多年の功績を記念して創設された表彰事業です。

木下賞は、毎年その年度において「A. 研究開発部門(包装の研究・開発に顕著な業績をあげたもの)」「B.改善合理化部門(包装の改善・合理化に顕著な業績をあげたもの)」「C.新規創出部門(包装の新規分野創出に顕著な業績をあげたもの)」に対して審査され、原則的に一部門1作品のみに授与される、国内の包装産業界では最も権威がある賞です。

今回のTOTOの受賞に対しては、6月9日(金)に表彰式が開催されました。



### 【参考サイト】

公益社団法人 日本包装技術協会…………… <http://www.jpi.or.jp/>



### TOTOグローバル環境ビジョン(\*)

これまでの環境活動をよりグローバルに進化させるために策定したグローバル共通のビジョン。各国各地域の環境問題や社会課題と向き合い、6つのテーマで環境へのとりくみを推進し、創立以来、長年にわたり培ってきた『水』に関するノウハウを生かして、さらなる環境貢献へと発展させていきます。

詳しくは下記URLをご覧ください

<http://www.toto.co.jp/company/environment/vision/index.htm>